

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	《チームでつくる介護計画とモニタリング》 職員は担当の入居者様の日常の把握や課題を明確にする事になっているが、現状は難しい。(観察不足)	本人の訴えや状況に合ったプラン計画の作成が出来て、スキルアップ出来るようにする。	毎月の全体会議で処遇改善について行っているため、これによってプランの見直しや職員、本人、ご家族の意見の反映をもとに行っていく。	2ヶ月
2	33	《重度化や終末期に向けた方針の共有と支援》 ・明確な方針の設定 ・職員の知識不足	職員やご家族、主治医との連携体制。 支援内容の確認。	内部。外部の研修参加。 本人、ご家族との話し合いを十分に行っていく。	機会あるごと。
3	35	《災害対策》 会議等でのシュミレーションのみで、実際の避難訓練が実施できていない。	早々に避難訓練を行う。または、自主避難訓練を行う。	消防署との日程調整。 職員の各担当の確認。 入居者の体調管理。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。